

令和8年度版家庭のごみ・資源分け方・出し方ルール

(ごみカレンダー) について

令和8年度版ごみカレンダーを配布しますので、ご覧いただき、ルールを守ってごみや資源を出してください。

令和8年度版ごみカレンダーの主な変更点

・リチウムイオン等充電式電池内蔵機器の処分について

リチウムイオン等充電式電池内蔵機器（ハンディファン、スマートフォンなど）については、リチウムイオン等充電式電池によるパッカー車の発火・火災等の危険があるため、令和8年度からはステーションには排出はできないこととしました。小型家電回収ボックスへの投入または、三月田最終処分場（千両町三月田61-1）へ直接持込み（無料）をお願いします。

小型家電回収ボックス設置場所（充電式電池単体（モバイルバッテリーなど）は投入不可）

豊川市役所清掃事業課（北庁舎2F）、豊川生涯学習センター、御油生涯学習センター、牛久保生涯学習センター、八南生涯学習センター、一宮生涯学習センター、音羽生涯学習センター、御津生涯学習センター、こざかい葵風館

※充電式電池単体は収集方法が異なるため、危険ごみとしてステーション排出することができます。ただし、膨らんでいたり、損傷しているリチウムイオン等充電式電池内蔵機器及び、充電式電池単体は、いずれも三月田最終処分場へ直接持込みをお願いします。

不燃ごみ 月2回 毎月第○水曜日

※お住まいの校区の収集日を記入して下さい

指定不燃ごみ袋で(透明)

ルール① 指定不燃ごみ袋に入れて、口が縛れないものは **粗大ごみ** へ

ルール② スプレー缶・カセットボンベは中身が空でも爆発の危険があるので **危険ごみ** へ

ルール③ 家電製品は、取り外せる電池や充電式電池を外してから出す(コードは束ねる)

● ガラス・陶磁器・刃物
刃物や割れたものは紙に包む

● 小型家電製品 ● 白熱・LED電球 ● かさだけは袋からはみ出してもよい

口は縛る

パソコン、リチウムイオン等充電式電池内蔵機器は出せません

リチウムイオン等充電式電池内蔵機器

リチウムイオン等充電式電池内蔵機器については、発火等の危険があるため、ステーション収集はしません。小型家電回収ボックスへの投入または、三月田最終処分場へ直接持込みをしてください。なお、膨らんでいたり、損傷しているものについては、三月田最終処分場へ直接持込みとなります。

☆ごみ出しルール☆

① **収集日の当日(日の出から午前 8 時 30 分まで)**に出しましょう

※可燃ごみ、不燃ごみは必ず豊川市指定ごみ袋をご使用ください。

② スプレー缶やかセットボンベ、ライター、乾電池、充電式電池、ボタン電池、蛍光管、水銀体温計は、**危険ごみ専用のかごへ**入れてください

※不燃ごみに混ぜないでください。収集車の火災事故の原因になります。

③ ビン、カン、ペットボトルは**すすいで**出しましょう

※汚れていたり、中身が残っていると資源になりません。

④ 生ごみは、**しっかり水切り**をしましょう

※ごみ減量へ第一歩です。また、悪臭対策にもなります。

⑤ ペットボトルは、**キャップとラベルを取って**、つぶして出しましょう

※外したキャップとラベルは可燃ごみで出してください。

資源・ごみ分別アプリ「さんあ〜る」をご活用ください

資源・ごみの分別検索や天候等による収集中止等のお知らせ、イベント開催等のお知らせ機能があります。



食品ロス削減のため

「とよかわ食品ロス・トリプルゼロ！」に

ご協力をお願いします！

- 1 毎月10日・20日・30日は冷蔵庫の中身をチェック
(冷蔵庫の残った食材ですっきりクッキング)
- 2 食べ残し・直接廃棄・過剰除去のゼロ
- 3 買いすぎ・作りすぎ・注文しすぎのゼロ

ごみの分別、減量にご協力をお願いします。